

令和6年度採用試験の概要

詳細は実施要項で確認してください。

広島県教育委員会
広島市教育委員会

(今年度の主な変更点)

加點制度の拡大

特別支援学校教諭普通免許状所有者(取得見込含む)に対し、第1次選考試験の筆記試験の得点に加點します。
※一般選考及び大学等推薦特別選考における、小学校教諭、中学校教諭及び特別支援学校教諭

特別選考の対象拡大①

大学等推薦特別選考に「高等学校教諭(工業)」を追加します。
※中学校教諭の国語、理科、技術・家庭(技術)、外国語(英語)、高等学校教諭の工業

特別選考の対象拡大②

社会人を対象とした特別選考に「高等学校教諭(福祉)」を追加します。
※高等学校教諭の工業、福祉

詳細は実施要項で確認してください。

(留意点)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

詳細は随時、ホームページで公開します。
必ず確認してください。

(その他)

選考区分の変更

「夢・チャレンジ!!特別選考」を実施しません。

実技試験の実施

昨年度と同様、中学校、高等学校、特別支援学校中学部及び高等部の一部の教科、及び養護教諭は、実技試験を実施します。
(小学校及び特別支援学校小学部は、実施なし)

詳細は実施要項で確認してください。

令和6年度採用試験の概要

採用見込人員 **940**人程度

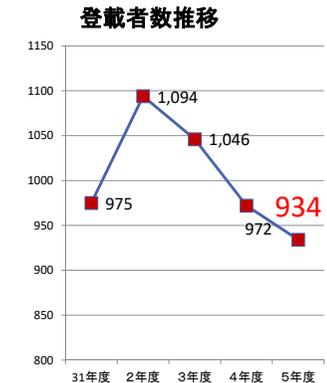
	広島県	広島市
小学校教諭	290 人程度	120 人程度
中学校教諭	160 人程度	60 人程度
高等学校教諭	150 人程度	14 人程度
特別支援学校教諭	100 人程度	15 人程度
養護教諭	25 人程度	6 人程度
栄養教諭	若干名	若干名

※高等学校、特別支援学校については、広島県及び広島市ではそれぞれ募集しない教科・科目があります。詳細は実施要項で確認してください。

令和6年度採用試験の概要

平成31年度～令和5年度採用試験の状況

	31年度	2年度	3年度	4年度	5年度
A 志願者数(人)	3,466	3,050	3,232	2,880	3,227
B 受験者数(人)	3,062	2,763	2,786	2,643	2,915
C 登載者数(人)	975	1,094	1,046	972	934
D 競争倍率 B/C	3.1	2.5	2.7	2.7	3.1



令和6年度採用試験の概要

選考区分

受験資格は、全選考区分に共通の内容と、**各選考区分毎に定めた内容**があります。実施要項2～4ページをよく読んで確認してください。

一般選考(全校種, 全職種, 全教科)
障害のある者を対象とした特別選考(全校種, 全職種, 全教科)
社会人を対象とした特別選考(高等学校教諭の工業, 福祉)
臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考(全校種, 全職種, 全教科) <small>受験前過去4年間のうち36月以上、広島県・広島市の公立学校で正規職員(実習助手に限る。)、育休任期付職員、臨時的任用職員又は会計年度任用職員等としての職歴(同一職種・校種・教科等)を有する者。 または、広島県・広島市の公立学校で過去に正規職員として通算3年以上の教職経験がある者で、広島県・広島市の公立学校で育休任期付職員、臨時的任用職員又は会計年度任用職員等として、受験前過去2年間のうち12月以上の教科(養護教諭は養護、栄養教諭は栄養)に関する教職経験(同一職種・校種・教科等)を有する者。</small>
現職教員を対象とした特別選考(全校種の教諭, 全教科)
グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者(英語)】(中学校・高等学校教諭の外国語(英語))
グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】(全校種, 全職種, 全教科)
大学等推薦特別選考(中学校教諭の国語, 理科, 技術家庭(技術), 外国語(英語), 高等学校教諭の工業)

令和6年度採用試験の概要

「大学等推薦特別選考」について

中学校教諭の国語, 理科, 技術・家庭(技術), 外国語(英語), 高等学校教諭の工業

一般選考の項に掲げる要件を満たす者であって、次のアからウまでの要件を満たす者が受験できます。

＜受験資格＞

- 一般選考の項に掲げる要件を満たす者であって、次のアからウの要件を満たす者が受験できます。
- ア 出願時に大学、大学院又は教職大学院(以下「大学等」という。)に在籍し、令和6年3月31日までに卒業(修了)見込みであること。
 - イ 広島県・広島市公立学校教員を第一志望とし、令和6年4月1日から勤務可能であること(この選考区分により名簿登載された者は、採用候補者名簿の有効期間延長はできない。)
 - ウ 広島県・広島市の「求められる教職員像」に示す資質・能力を有する者で学業成績が優秀な者であると、アの在籍大学等が推薦する者であること。

＜試験項目＞

第1次選考試験は、**教科に関する専門教育科目の筆記試験のみ**となります。

- ・出願は、大学等につき各教科1名以内
- ・出願時の提出書類(推薦書及び成績証明書)により対象者を決定
- ・受験対象者とならなかった場合は、他の選考区分等で受験可能(希望する選考区分要件を満たす場合に限り。)

詳細は実施要項で確認してください。

令和6年度採用試験の概要

特別支援学校教諭免許状所有に対する加点について

- 一般選考及び大学等推薦特別選考
- 小学校教諭，中学校教諭及び特別支援学校教諭
- 特別支援学校教諭普通免許状を所有する者又は令和6年3月31日までに確実に取得する見込みの者で**必要な手続**を行った者。
- 第1次選考試験の筆記試験の得点に加点します。

校種・職種	加点
小学校教諭	5点
中学校教諭	5点
特別支援学校教諭	10点

ただし、令和6年3月31日までに特別支援学校教諭普通免許状を取得できなかった場合は、名簿登載を取り消す場合があります。

詳細は実施要項で確認してください。

令和6年度採用試験の概要

特別支援学校教諭の受験について

- ・特別支援学校教諭については、従来どおり、特別支援学校教諭普通免許状を所有していなくても受験ができます。
- ・ただし、一般選考において特別支援学校教諭を受験する方で、特別支援学校教諭普通免許状を所有（取得見込）し、必要な手続を行った方については、第1次選考試験の筆記試験の得点に10点加点します。

令和6年度採用試験の概要

第1次選考試験 令和5年7月15日(土)、16日(日)

	・一般選考 ・障害のある者を対象とした特別選考 ・グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】	・大学等推薦特別選考	・社会人を対象とした特別選考	・臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考
	15日(土)実施	15日(土)実施	16日(日)実施	16日(日)実施
教職に関する専門教育科目	○	—	—	—
教科・養護・栄養に関する専門教育科目	○	○	—	—
個人面接	—	—	○	—
集団面接	—	—	—	○

選考試験結果 令和5年8月4日(金)に結果通知書投函(HPIに掲載)

令和6年度採用試験の概要

第2次選考試験 令和5年8月18日(金)～20日(日)

	・一般選考 ・グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】	・障害のある者を対象とした特別選考	・社会人を対象とした特別選考	・臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考	大学等推薦特別選考
教科等実技(該当教科)	○	○	○	○	○
模擬授業面接	○	○	○	○	○
個人面接	○	○	○	○	○

第1次選考試験
免除者について

昨年度(令和4年度実施)の採用試験で、第1次選考試験に合格し、第2次選考試験を受験した方は、第2次選考試験から受験することができます。(同一の校種・教科等を受験する場合に限る。)

選考試験結果 令和5年9月26日(火)に結果通知書投函(HPIに掲載)

令和6年度採用試験の概要


現職教員を対象とした特別選考
グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者(英語)】
 令和5年8月26日(土)

	現職教員を対象とした特別選考	グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者(英語)】
模擬授業	○	○
個人面接	○	○

選考試験結果 令和5年9月26日(火)に結果通知書投函(HPに掲載)

令和6年度採用試験の概要

第2次選考試験の主な評価項目

	試験内容等	主な評価項目
教科等実技	実施教科等、試験内容等及び主な評価項目は実施要項P.5参照	
模擬授業面接	当日提示する資料に沿って、学習指導案等を作成し、児童生徒を想定した授業若しくは場面指導を行った後、個人面接を実施	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の考えを引き出す発問ができ、専門的な知識・技能など十分な指導力をもっている 児童生徒を引き付ける表情、動作ができるなど表現力が豊かである 児童生徒に共感的、受容的な対応ができる
個人面接	個人面接を受験者1人につき1回実施	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒に対する愛情、教育に対する熱意、意欲等をもっている 自ら進んで事にあたりに、より効果的に行おうとする意思がある 組織の中で自己の役割を認識し、良好な人間関係を築くことができる

※実施要項から抜粋

令和6年度採用試験の概要

受験手続

1 募集校種・教科 及び 受験資格

実施要項 2 ~ 4 ページを必ず確認してください。

2 出願方法 (実施要項11~12ページ参照)

原則として、「A 電子申請(インターネット)による出願」の方法で行ってください。

ただし、次の場合に限り、「B 持参又は郵送による出願」の方法で出願可能です。

- ◆「A 電子申請(インターネット)による出願」では、入力欄が不足する場合は、次のいずれかに該当する場合に入力欄が不足します。
 - ・職歴A(平成26年3月31日以前の民間企業等の職歴)が5個以上。
 - ・職歴B(平成26年3月31日以前の広島県・広島市の正規職員歴)が3校以上。
 - ・職歴C(平成26年4月1日以降の職歴)が13個以上
 - ・最終学歴(高校卒業を含む)が5校以上
 - ・教育職員免許状が6種類以上
- ◆その他、やむを得ない理由により「A 電子申請(インターネット)による出願」ができない場合。



令和6年度採用試験の概要

受験手続

「A 電子申請(インターネット)による出願」について



出願は、**原則として電子申請(インターネット)**で行います。パソコン等を使って、申請内容を入力し、出願します。正しく申請できた場合には、**申請と同時に申込を受け付けた旨のメールが届きます。**また、**受験票はダウンロードして印刷**し作成します。

【個人でパソコンを持ってなくても電子申請ができる例】

個人のスマートフォンでメールを受けることができる人は**電子申請が可能**です。

申請したのに申込完了メールが届かないケース

- ①申請が正しくできていない。
- ②メール受信設定が適切ではない。
(迷惑メールに自動的に振り分けられる、受信拒否設定になっているなど)

令和6年度採用試験の概要

電子申請による出願であっても**持参・郵送が必要なもの**

- **英語の資格証明書の写し**（加点基準に該当する資格を有する方のみ）
- **特別支援学校教諭普通免許状の写し又は免許状取得見込証明書**
（加点を希望する方のみ）
- 障害のある者を対象とした特別選考における**手帳等の写し**
- 大学等推薦特別選考で出願する場合は、**在籍大学等から推薦書及び成績証明書の提出が必要**です。

採用見込み人員の変動等により、**受験した校種以外の校種の第2次選考試験の受験資格**を得ること、若しくは受験した校種以外の採用候補者として登載されることがあります。

他校種への希望について

受験校種以外の校種で名簿登載を希望する校種がある場合は、**出願時に希望校種を記入**してください。（特別支援学校教諭以外は該当免許状が必要）

その他出願に当たって留意すること

- 職歴 ● 免許取得（見込み）年月 ● 募集校種・教科の確認

出願に当たっては、**実施要項、出願要領等を熟読**してください。

令和6年度採用試験の概要

受付期間

**令和5年4月10日(月)から
令和5年5月10日(水)まで**

※電子申請による出願又は、持参する場合は
令和5年5月10日(水) 17:00まで

※郵送【**簡易書留(料金に注意)**】による場合は、
令和5年5月10日(水) までの消印があるもの